

国土地理院 入札監視委員会定例会議 議事概要

開催日及び場所	令和 8 年 7 月 2 3 日（木）国土地理院関東地方測量部会議室		
委員名簿（4 名）	委員長 たにもと 谷本 せいじ 誠司（弁護士） 委員長代理 ながた 長田 みのる 実（公認会計士） 委員 おおつぼ 大坪 としみち 俊通（一橋大学 大学院社会学研究科教授） 委員 やまもと 山本佳世子（電気通信大学 大学院情報理工学研究科教授）		
審議対象期間	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日		
報告事項	定例報告 （1）令和 7 年度発注物件 （2）指名停止等の運用状況 （3）その他 ①設計変更に伴う契約変更 ②一者応札契約の状況 ③一者応札が続いている契約案件の適正な契約方式への移行		
審議事項	抽出事案 ※抽出事案詳細は別紙 1 のとおり		総計 8 件
	測量業務		計 4 件
	内 訳	公募型競争入札方式（総合評価落札方式）	1 件
		簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式）	1 件
		簡易公募型競争入札方式	1 件
		簡易公募型プロポーザル方式	1 件
	物品・役務		計 4 件
	内 訳	一般競争入札方式	1 件
		企画競争入札方式	3 件
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	別紙 2 のとおり		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし		

抽出事案詳細

別紙 1

【測量業務】

	入札方式	測量業務名	業務種別	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備 考
①	公募型競争入札方式 (総合評価落札方式)	航空レーザ測量及び三次元点群 データ等整備 (石狩後志地区)	写真測量	3	3	令和7年4月30日	航空レーザ測量及び三次元点群 データ等整備 (留萌地区石狩後 志地区後志胆振地区) パスコ・ 国際航業・ウエスコ設計共同体	627,000	96.35%	

	入札方式	測量業務名	業務種別	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備 考
②	簡易公募型競争入札方式 (総合評価落札方式)	日向灘を震源とする地震に伴う 水準測量 (日向1地区)	基準点測量	6	6	令和7年5月27日	日豊・アースプランニング 共同企業体	10,626	81.93%	変更契約 (宿泊費 のみ)

	入札方式	測量業務名	業務種別	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備 考
③	簡易公募型競争入札方式	硫黄島地域における空中写真 データを用いた数値地形モデル 整備	写真測量	6	6	令和7年4月11日	日本海コンサルタント・ 航測共同企業体	1,001	21.02%	

	入札方式	業 務 名	業務種別	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備 考
④	簡易公募型プロポーザル方式	公共測量における三次元点群 データ取得に関する新技術対応 のための調査検討業務	調査研究	1	1	令和7年9月19日	公益財団法人日本測量調 査技術協会	11,968	98.37%	

【役務の提供等及び物品の製造等】

	入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を確認し た者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備 考
⑤	一般競争入札方式	1940年代空中写真指標位置 データ作成業務	役務の提供等	9	8	令和8年1月16日	株式会社エスミツ	2,134	37.82%	

	入札方式	業務名	業務分類	企画提案書の提出者数	企画競争参加資格要 件を満たす企画提案 書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備 考
⑥	企画競争入札方式	電子基準点等のデータ配信等に 係る検討業務	役務の提供等	1	1	令和7年6月24日	株式会社野村総合研究所	94,772	99.92%	

	入札方式	業務名	業務分類	企画提案書の提出者数	企画競争参加資格要 件を満たす企画提案 書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備 考
⑦	企画競争入札方式	3次元地図の可視化にかかる調 査検討及び環境整備業務	役務の提供等	1	1	令和7年7月17日	株式会社Geolonia	29,986	100.00%	

	入札方式	業務名	業務分類	企画提案書の提出者数	企画競争参加資格要 件を満たす企画提案 書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備 考
⑧	企画競争入札方式	令和7年度統合災害情報システ ムの機能改良等業務	役務の提供等	2	2	令和7年8月28日	日本アイ・ビー・エム株 式会社	57,051	99.31%	

意見・質問	回 答
1. 定例報告 (1) 令和7年度発注物件 ● 特になし (2) 指名停止等の運用状況 ● 国土地理院該当の2件について、履行不能届の提出後や契約辞退後は、どのような運用をしているのか。 (3) その他 ①設計変更に伴う契約変更 ②一者応札契約の状況 ③一者応札が続いている契約案件の適正な契約方式への移行 ● 一者応札の契約の状況に関して、ヒアリングは、電話、メールで事業者に問合せをして、まとめた結果を発注担当部署にフィードバックし要件の緩和等に努めているということだが、緩和措置について、参考になるような具体例を教えていただきたい。 ● 昨年度意見を述べた落札率の低い案件に関しては、低入札調査に該当しない案件であってもヒアリングを行うという扱いを昨年度途中から始めたということで感謝する。引き続きこのような努力をしていただきたい。	● 1件目は、履行不能届が提出され契約解除に至ったため、出来高払いとして既納部分について整理し支払をした。2件目は、契約締結まで至らなかったため、再発注の可否を判断した上で契約手続を最初からやり直した。 ● 例えば、ヒアリングで、技術者の配置が時期的に難しいという場合については、発注時期をできるだけ前倒しにするというような工夫をしている。
2. 抽出事案の審議 <測量業務> 公募型競争入札方式(総合評価落札方式)	

意見・質問	回 答
①航空レーザ測量及び三次元点群データ等整備（石狩後志地区） ● 入札参加者を指名するための評価表によれば、主任技術者の点数が一番大きな要素を占めているように見受けられる。その点数の差が最終的に大きく影響していると思われるが、それについてはどのように考えているか。 ● 今回抽出した石狩後志地区以外にも留萌や後志胆振地区があり、非常に大きな面積で地区が設定されている。ある程度の大きさの業務地区でなければ入札参加者が少なくなるということだが、今回の業務面積程度でないと入札に参加する業者が得られにくいということか。 ● 担当技術者 56 名の要件は非常に多いと感じるが、このくらいの業務面積の場合は、同数程度の人数が必要となるのか。	● 過去の成績評定点が良好な業務や技術者の技術点を加評価とすることは、入札額だけでなく参加表明者の技術力と合わせて総合的に評価した上で落札者を決定する総合評価の仕組みとして適正と考えている。 ● 場所にもよるが、業務地区が北海道や沖縄等の場合は、事業者の本社から遠方となることが多いため、一定程度の大きさでないと参加表明者が少なくなると思われる。 ● 業務面積に応じて積算上の標準的な人工が決まっており、それに基づいた人数の要件である。
簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式） ②日向灘を震源とする地震に伴う水準測量（日向1地区） ● 本件は業務チャレンジ型での発注であり、過去の実績にかかわらず、技術者の資格等で高い評価がつくようになっていてと理解したが、この方法を採用する基準や考え方について教えていただきたい。	● 水準測量は、発注案件の内容により若干のレベル差がある。本件は最も基本的な業務になるので、業務チャレンジ型の適用が可能と判断した。一方で、防災対策地域水準測量は、測量結果が政府の地震調査委員会等に提出する資料の根拠となるなど、求めるレベルが高くなることから、業務チャレンジ型

意見・質問	回 答
● 日向１地区・日向２地区は隣接した地区ということだが、案件を分けた理由をお聞きしたい。	ではなく通常の総合評価落札方式を適用している。 ● 本件の測量結果は、災害復旧等に必要な情報となるもので、可能な限り早期に最終的な成果を得る必要があったことから、地区を分割した発注が適切であると判断した。ただし、分割し過ぎると非効率になるため２分割とした。
簡易公募型競争入札方式 ③硫黄島地域における空中写真データを用いた数値地形モデル整備 ● 本件は最低制限価格や調査基準価格は設定していないのか。 ● 落札者にヒアリングを実施したということだが、特に運用上の決まりに基づくものではなく、任意の取組として実施したということか。 ● 成果品に問題はなく、落札率が低くても適正に業務が行われたということで了解した。	● 予定価格の金額に応じて調査基準価格の設定の要否が変わる。本件は予定価格が低いことから、その設定を要していない。 ● 令和７年９月以降は、昨年の本委員会でいただいた意見も踏まえヒアリングを実施している。本件の発注時期は９月以前であったが、落札率が低かったため、任意の取組としてヒアリングを実施し、業務の適切な執行の可否や業務内容の理解度等を中心に確認した。納品成果の品質にも問題はなかった。
簡易公募型プロポーザル方式 ④公共測量における三次元点群データ取得に関する新技術対応のための調査検討業務	

意見・質問	回 答
● 簡易公募型プロポーザル方式での発注であり、随意契約に分類されるものだが、この発注方式を採用した理由についてお聞きしたい。 ● 予決令では、契約の性質若しくは目的が競争を許さない場合又は緊急の必要により競争に付することができない場合に随意契約ができると定められている。入札が原則とされ、例外的に随意契約が許容される場合は厳格に限定されているのであるから、当該法令の規定にのっとり、慎重に、かつ十分に合理的な契約方式を選定していただくようお願いしたい。	● 本件は、通常の測量ではなく、調査検討業務であるため、業者の知見を生かして検討を進め、より良い成果を得ることを目的として、プロポーザル方式での発注を採用した。 ● 承知した。
＜物品・役務＞ 一般競争入札方式 ⑤ 1940年代空中写真指標位置データ作成業務 ● 予定価格は 500 万円強ということだが、8 者から提出された参考見積額の平均額をベースに設定した金額ということか。 ● 本件の作業は、1940 年代に撮影された空中写真をスキャンした画像データに関するもので、かなり細かい手作業が多いように思われた。細かい作業が含まれていても、特に成果品としては問題ないということで良いか。 ● 予定価格の算出だが、参考見積りの提出のあった会社はどのように選定したのか。	● そのとおり。 ● 成果品について特に問題はなかった。 ● 入札公告後に入札の参加意思を表明した者のうち、必要な参加資格を有して

意見・質問	回 答
	いることが確認できた全ての者に対して参考見積りの提出を依頼した。
企画競争入札方式 ⑥電子基準点等のデータ配信等に係る検討業務 ● 本件の予定価格の設定はどのようにしているのか。 ● 企画提案書を特定するための評価では、この業者は、750 点満点中の 500 点を少し切るくらいだが、この点数の意味やレベル感（高いのか低いのか）を教えてください。 ● 4 月 28 日に公示し、14 者程度が公示資料を取得したということだが、それから 1 か月後の 5 月 22 日が企画提案書の提出期限だと結構大変なのではないか。規模感を把握するために参考見積りを徴取した会社があって、それ以外の者は 4 月 28 日に初めて公示を見て資料を入手し、1 か月もないところで企画提案書を提出しなければとなったら、それは 1 者しか来ないのは当たり前ではないかと思うがいかがか。	● 最初に幾つかの業者から参考見積りを徴取し、業務の規模感を把握した上で設計業務の標準積算基準書により業務内容や作業人数を積み上げた。加えて、学識者や専門家による委員会を開催するための謝金等の支払基準も適用した。定められた数字を積み上げた金額を予定価格として設定している。 ● 点数は、提出された企画提案書の中で最も高い被評価者を選定するためのものである。本事業者の評価点は 6 割を超えており、提案内容は、採用する価値が十分にあると判断できるものであった。 ● 4 月 10 日に企画競争実施予定の情報を公表しており、案件の概略は誰でも把握できる状態であった。一方で、時間を十分に設けた方が良い提案が行いやすいことを考慮すると、公示から提出までの時間を可能な限り長く取る必要がある点是指摘のとおりかと思われる。反面、契約の手続が後ろ倒しになると納品までの作業期間が短くなり、年度内の納品が難しくなって手を挙げづらくなるため、参加を促進する観点で最適な公示期間を検討していく。

意見・質問	回 答
企画競争入札方式 ⑦3次元地図の可視化にかかる調査検討及び環境整備業務 ● 既存の事業者が有利にならないようにウェブサイト等で各種情報を公表するなど、参加者を増やす取組をしていることは良く理解できた。スケジュールを見る限り、4月1日に公示し提出期限まで最大限に時間を取るなど、配慮しながらやっているのはよく良く分かるが、前の案件の指摘と同様、スケジュール管理に留意いただきたい。 ● オープンソースを使用する業務であり、提案の1者はかなり新しい会社と承知しているが、こうした分野の業務をされる会社はかなり多くなっているように見受けられる。特に PLATEAU が国土交通省で出たことから、こうした業務がかなり注目され、参入する企業等も増えていると思うが、他者参入の余地をより拡大するためにはどういったことを考えているか。	● 複数者の参加ができるだけ実現するように、技術情報の公表等も含めて適切に進めていきたい。 ● 当院が運営している地理院地図の技術情報をオープンにしており、令和7年度についても、例えば仕様書やその成果についてオープンにしていくなど、できるだけ多くの業者にその内容を知ってもらい、参加に結びつくような取組をしていければと考えている。
企画競争入札方式 ⑧令和7年度統合災害情報システムの機能改良等業務 ● 今回は例年と違って、もう1者エントリーがあり2者になったということで、非常に好ましかったと思う。 ● 内部の審議資料の日付が令和7年6月10日なので、公示はそれより少し後かと思うが、企画提案書の提出期限が7月3日であり、3週間程度しかなくと	● 承知した。

意見・質問	回 答
ても短い。工夫の余地は更にあると感じられることから提出期限について検討いただきたい。	
【全体を通して】 ● 全体を通して問題なしとする。	